

「教育研究等業績書（様式2～4）」の記入要領

I 共通事項

- ① 書類の作成にあたっては、句読点を「,」「。」で統一して作成してください。
- ② ページの最下段に「ページ番号」を記入してください。

II 教育（様式2－1）

教育業績については学部教育、大学院教育、その他に分け、教育の実績を記載してください。

- ① 「事項」の項には、各区分に該当する担当予定授業科目に関する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。
※事項1～5に該当しないものは、その他に積極的に記入してください。
- ② 「年月日」の項には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。
- ③ 「概要」の項には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。
- ④ 「教育方法の実践例」について
 - ・学習を促進する取り組み、ユニークな教育、e-learningの実践等
- ⑤ 「作成した教科書、教材」の例
 - ・授業や研修指導等で使用する著書、教材等
- ⑥ 「教育上の能力に関する大学等の評価」
 - ・採用決定の際等における評価内容
 - ・各大学における自己点検・評価での評価結果
 - ・学生による授業評価、教員による相互評価等の結果
- ⑦ 「実務の経験を有する者についての特記事項」
 - ・大学から受け入れた実習生等に対する指導
 - ・職能団体の依頼による研修指導等
 - ・企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修
 - ・大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等
- ⑧ 「関連分野の教育等に関する講習会受講状況」
 - ・文部科学省、厚生労働省等が主催する研修会、講習会等
- ⑨ 「その他」
 - ・大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等
 - ・国家試験問題の作成等

III 研究

次の区分、次の順序で、欧文と和文に分けて、過去から現在の順に記載してください。

- ① 論文（様式2－2）
 - (1) 著書・学術論文・その他（総説、研究報告書、プロシーディングス等を含む）に区分し、この順序で記載してください。
 - (2) 著者全員の氏名を当該論文に記載されている順に記入し、本人の部分にアンダーラインを付してください。

- (3) 引き続き二つ以上の論文が同一誌に掲載されている場合でも同誌, ibid. などとせずに誌名を記入してください。
- (4) 投稿中の論文については、掲載受理の承諾書のあるものだけを記載してください。この場合、掲載受理の承諾書（コピー可）を添付してください。
- (5) 査読付論文には、論文の末尾に「査読あり」と記してください。
- (6) 研究業績に関しては第1著者に相当する論文には●印を（第1著者に相当する論文とは, corresponding author, last author, equally contributing author をいう）、保健学領域（リハビリテーションを含む）の研究業績・実績（共同研究を含む）には○印を、SCI, SSCI に登録されている論文には■印を、別紙様式の番号の欄に各々つけてください。
- (7) インパクトファクターに関しては最新版 Journal Citation Reports に掲載されているものを論文末尾に括弧書きで記載してください。

② 学会発表（様式2－3）

次の条件に合致する本人発表分に限り記載してください。

国内学会については、特別講演、シンポジウム、パネルディスカッション等を、国際学会について、一般演題を含め、全ての発表分を記載してください。

③ 主要研究業績の概要（様式3）

主要論文として別刷等を提出した論文（10編以内）及び主要論文と同等に重要と考える他の論文（10編以内）について、その概要を200字程度で記載してください。

④ 科学研究費及び加入学会等（様式4）

- (1) 研究代表者及び研究分担者としての科学研究費、その他の助成金（種類、課題名）の受領状況を記入してください。なお、研究分担者の場合は、分担金が配分されているものに限ります。
- (2) 特許の取得状況、学会等での受賞状況（課題名を含む）及び加入学会（会名、役職名）を記入してください。